

## 2022年漁期におけるサケ資源状況について —さけます関係研究開発推進会議における議論—

水産資源研究所さけます部門 資源生態部 本田聡

2022年漁期のサケ来遊資源量は、全国で34,310千尾(2023年2月28日現在)となり、前年比178%と大幅に増加した。しかし、その増加の程度には地域により大きな隔たりがあり、北海道日本海および北海道太平洋は共に前年比8割増であったのに対して、本州日本海では前年比5割増、本州太平洋では2割弱の増加に留まった。ここでは、本日午前中に開催された「さけます関係研究開発推進会議」における議論の概要について報告する。



水研機構資源研  
さけます部門まとめ

### 年別地域別サケ年齢別来遊数

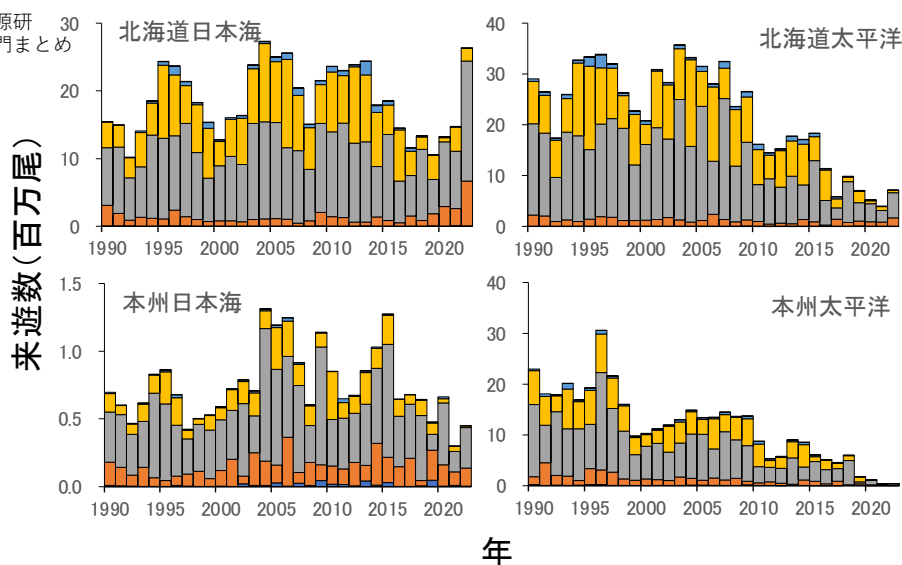
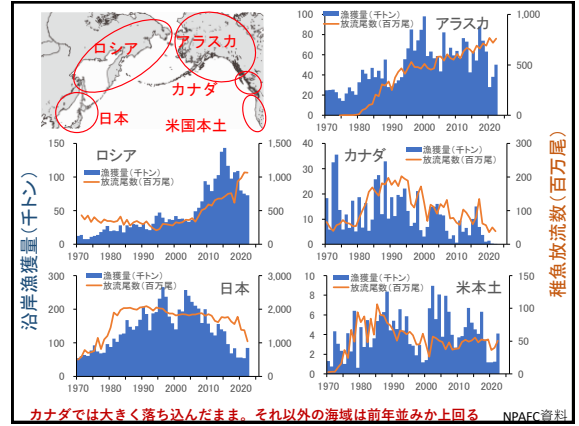


図. 地域別年齢別サケ来遊数の推移 (2022年漁期まで)

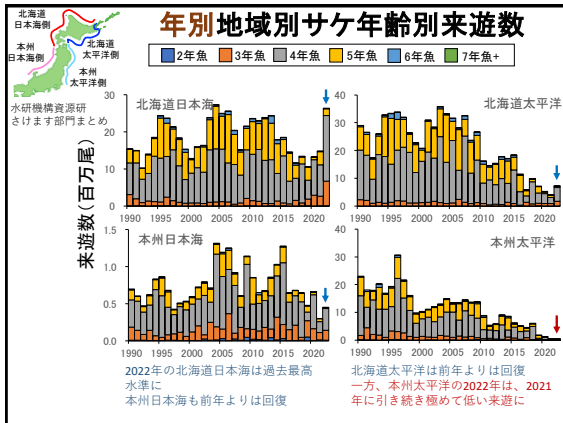
## 2022年漁期におけるサケ資源状況

令和5年8月  
水産研究・教育機構  
水産資源研究所  
さけます部門

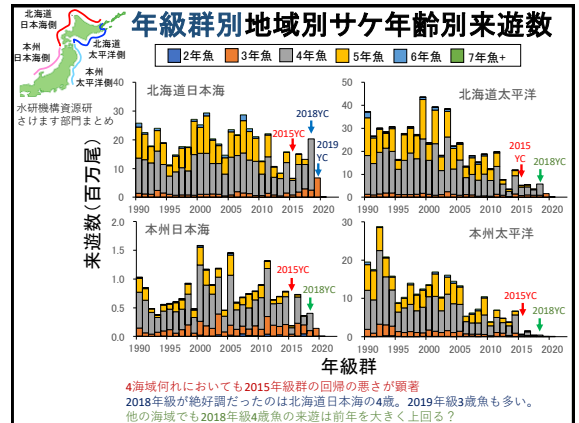


1

2



3



4

2022年度のサケ来遊状況 (R4年度さけ捕獲採卵漁獲速報最終版)								
道県、地区 (海区)	河川捕獲尾数			沿岸漁獲尾数			総来遊数	
	本年度	前年同期	前年比	本年度	前年同期	前年比	本年度	前年同期
北海道	4,075,243	1,944,477	210	29,396,519	16,685,979	176	33,471,762	18,630,456
太平洋	987,580	467,078	211	6,111,646	3,453,410	177	7,099,226	3,920,488
日本海	3,087,663	1,477,399	209	23,284,873	13,232,569	176	26,372,536	14,709,968
(オホーツク)	2,110,018	961,205	220	18,188,688	10,406,827	175	20,298,706	11,368,032
(日本海)	977,645	516,194	189	5,096,185	2,825,742	180	6,073,830	3,341,936
(樺太)	314,802	179,237	176	3,535,331	1,800,863	196	3,850,133	1,980,100
(津軽以東)	310,484	62,727	495	1,271,433	1,057,422	120	1,581,917	1,120,149
(津軽以西)	362,294	225,114	161	1,304,882	595,125	219	1,667,176	820,239
本州	300,768	241,103	125	537,926	391,744	137	838,694	632,847
太平洋	82,326	65,367	126	307,314	269,424	114	389,640	334,793
日本海	218,442	175,736	124	230,612	122,318	189	449,054	298,054
合計	4,376,011	2,185,580	200	29,934,445	17,077,723	175	34,310,456	19,263,303
太平洋	1,069,906	532,445	201	6,418,960	3,722,836	172	7,488,866	4,255,281
日本海	3,306,105	1,653,135	200	23,515,485	13,354,887	176	26,821,590	15,008,022

北海道：日本海・太平洋共に前年の約2倍。日本海は量的にも過去最高レベル。一方、太平洋側のえりも以東は前年の4割増に留まる。  
本州：日本海、太平洋共に前年を上回るも、太平洋側は前年の2割増に留まり、近年の来遊低迷を脱せず。

5

## 2022年度漁期の特徴

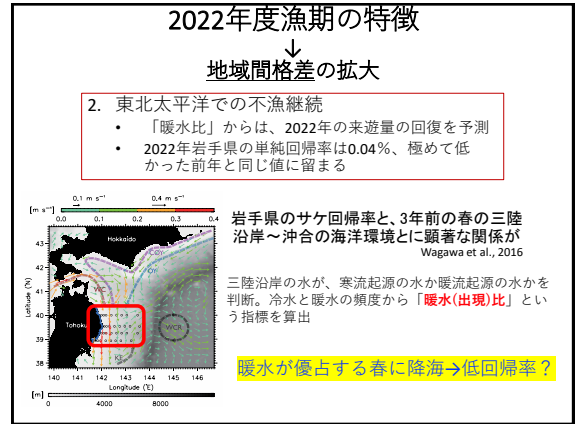
### 地域間格差の拡大

- 北海道日本海における大豊漁
  - 来遊量は前年比で2倍、量的にも過去最高レベル
- 東北太平洋での不漁継続
  - これまで若手魚の回復率と負の相関を示していた「暖水比」からは、2022年の来遊量の回復を予測
  - 実際には2022年若手魚の単純回復率は0.04%、極めて低かった前年と同じに

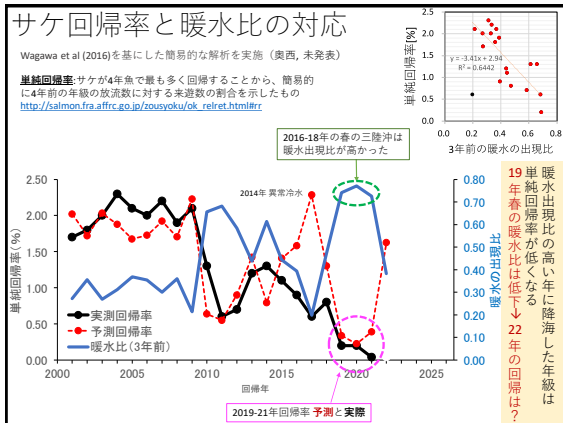
6



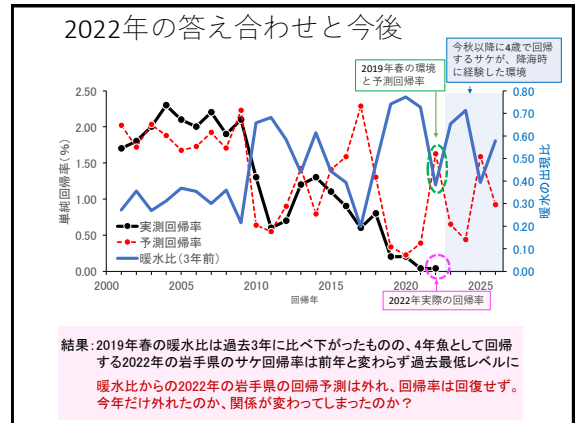
7



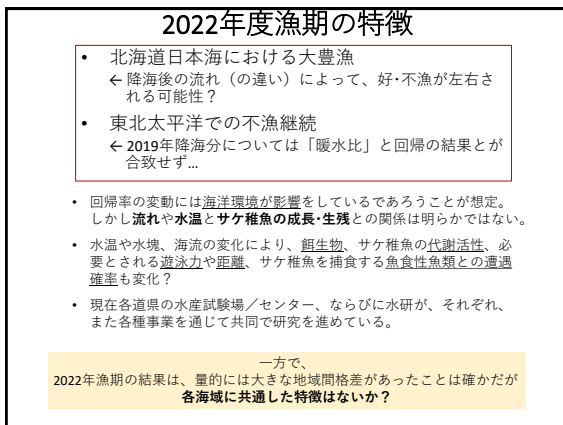
8



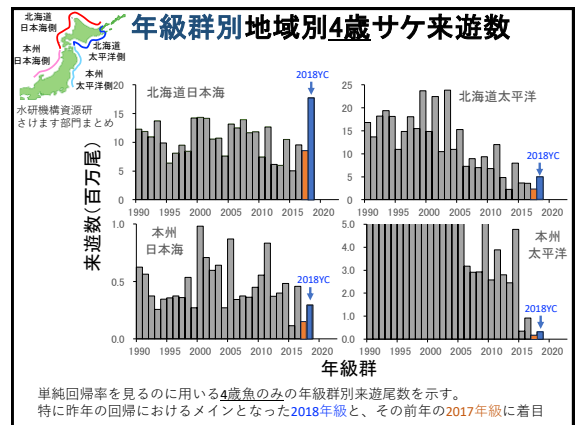
9



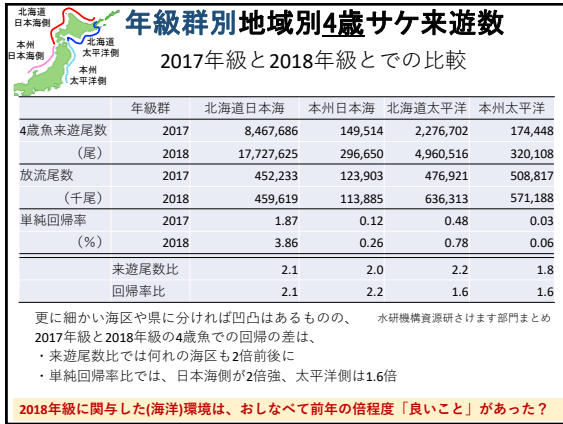
10



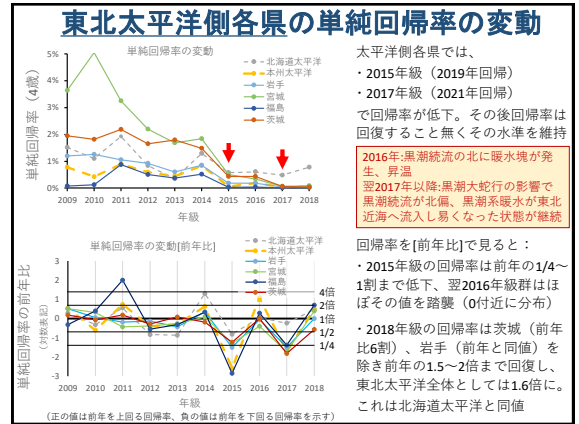
11



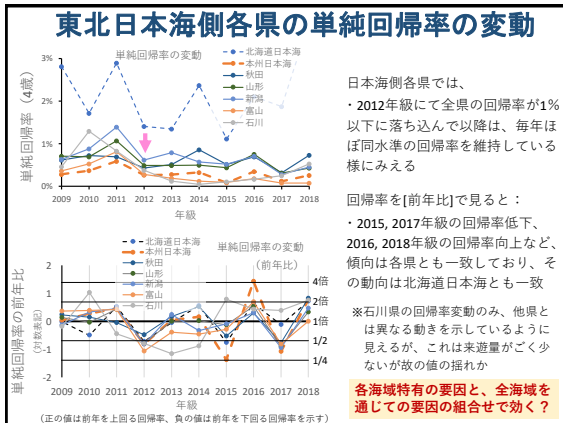
12



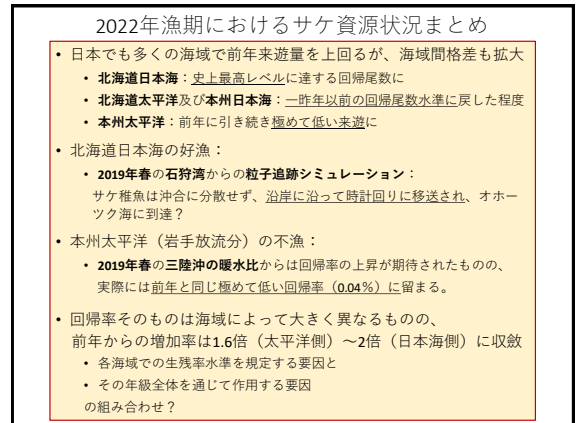
13



14



15



16